

## 2012年度 学校法人福岡女学院の収支決算について

- 1.消費収支は、約74百万円の支出超過になりました。
- 2.基本金組入は、校舎耐震工事計画としての第2号基本金の組入れを含んで約4億円を計上しました。

### 2012年度 消費収支計算書

2012年4月 1日から  
2013年3月31日まで

(単位:千円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	3,517,066	3,479,221	37,845
手数料	60,370	72,416	△ 12,046
寄付金	150,452	94,726	55,726
補助金	620,619	714,894	△ 94,275
資産運用収入	130,150	165,160	△ 35,010
資産売却差額	0	162	△ 162
事業収入	73,358	64,091	9,267
雑収入	20,838	82,209	△ 61,371
帰属収入合計	4,572,853	4,672,879	△ 100,026
基本金組入額合計	△ 416,186	△ 407,258	△ 8,928
消費収入の部合計	4,156,667	4,265,621	△ 108,954

学生生徒園児が納める授業料や入学金等のことで、帰属収入の74.5%を占めます。

国や地方公共団体等からの助成金です。帰属収入の15.3%を占めます。

生涯学習センターや補助活動事業に係る収入です。

学校法人の負債とならない収入です。

教育環境を維持するための施設・設備等の額で、帰属収入から差し引きます。

教職員に支払う給与等のことです。帰属収入の61.8%に相当します。

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費 (退職給与引当金繰入額)	2,978,109 (146,122)	2,888,944 (78,611)	89,165 △ 67,511
教育研究経費 (減価償却額)	1,121,551 (290,000)	1,094,668 (291,289)	26,883 1,289
管理経費 (減価償却額)	281,499 (20,000)	272,349 (18,598)	9,150 △ 1,402
借入金等利息	1,410	1,410	0
資産処分差額	50,000	82,056	△ 32,056
徴収不能引当金繰入額	3,000	686	2,314
[予備費]	(20,000)		20,000
消費支出の部合計	4,455,569	4,340,113	115,456
当年度消費支出超過額	298,902	74,492	
前年度繰越消費収入超過額	982,706	982,706	
翌年度繰越消費収入超過額	683,804	908,214	

学生生徒園児の教育研究のために支出する経費等です。

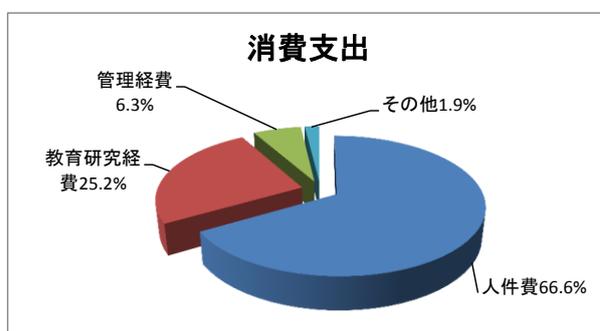
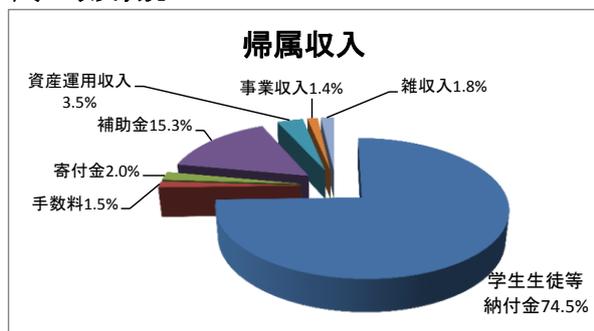
総務、人事、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費です。

学校法人が消費する財貨及び用益の対価の合計です。帰属収入の92.9%に相当します。

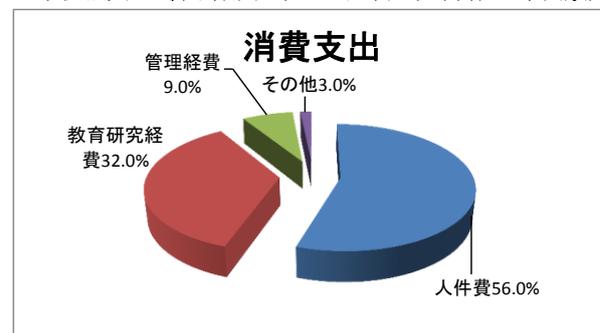
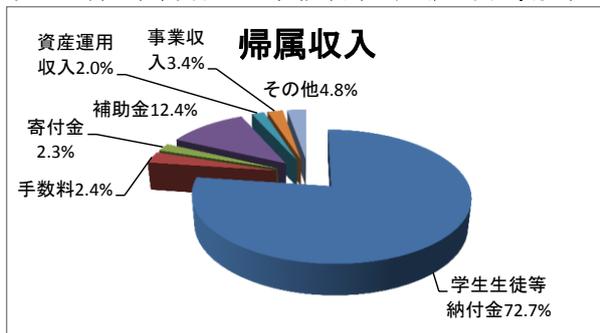
帰属収支差額	117,284	332,766	△ 215,482
--------	---------	---------	-----------

(注)〔予備費〕は未使用額を表し、( )内の金額は使用額を示す。

### 本学の収支状況



参考: 2011(平23)年度私立大学(医歯系を除く)の収支状況(日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政(平成24年度版)」より)



## 2012年度 資金収支計算書

2012年4月 1日から  
2013年3月31日まで

(単位:千円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,517,066	3,479,221	37,845
手数料収入	60,370	72,416	△ 12,046
寄付金収入	150,452	90,795	59,657
補助金収入	620,619	714,894	△ 94,275
資産運用収入	130,150	165,160	△ 35,010
資産売却収入	0	200,162	△ 200,162
事業収入	74,681	68,708	5,973
雑収入	20,838	55,969	△ 35,131
借入金等収入	300,000	300,000	0
前受金の収入	570,784	603,997	△ 33,213
その他の収入	2,357,807	4,050,487	△ 1,692,680
資金収入調整勘定	△ 660,640	△ 683,526	22,886
前年度繰越支払資金	1,987,070	1,987,070	-
<b>収入の部合計</b>	<b>9,129,197</b>	<b>11,105,353</b>	<b>△ 1,976,156</b>

(単位:千円)

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,870,899	2,877,122	△ 6,223
教育研究経費支出	831,551	802,735	28,816
管理経費支出	258,292	251,066	7,226
借入金等利息支出	1,410	1,410	0
借入金等返済支出	11,840	11,840	0
施設関係支出	1,004,053	732,324	271,729
設備関係支出	97,065	127,052	△ 29,987
資産運用支出	953,452	2,865,776	△ 1,912,324
その他の支出	1,420,689	1,574,982	△ 154,293
[予備費]	(20,000)	-	20,000
資金支出調整勘定	△ 151,526	△ 224,942	73,416
次年度繰越支払資金	1,811,472	2,085,988	△ 274,516
<b>支出の部合計</b>	<b>9,129,197</b>	<b>11,105,353</b>	<b>△ 1,976,156</b>

(注) [予備費]は未使用額を表し、( )内の金額は使用額を示す。

奨学貸付金の回収  
や退職金支払い等  
のために積立てた預金  
を取崩した額です。

翌年度に入学予  
定の学生生徒園  
児から受入れる入  
学金や授業料等  
です。

当該年度の活動に  
対応する収入が前  
年度以前の資金の  
受入となったもので  
す。

土地、建物、構築  
物等を取得するた  
めの支出です。

教育研究用の備品や  
その他の備品、図書  
等を取得するための  
支出です。

将来の退職金の支払  
いや建物の改修費な  
どよりよい教育研究を  
提供するために積立  
てる資金の額です。

当該年度の活動に対  
応する支出で前年度  
以前の支払いとなっ  
たものです。

1. 資金収支決算の合計は、111億円で前年度比約20億円の増加となりました。
2. 資金収支の期末として、次年度繰越支払資金は約20億8千万円で、前年度比約9千8百万円の増加となりました。
3. 125周年記念館建築のために、日本私立学校振興・共済事業団から3億円の借入れを行いました。
4. 施設関係支出及び設備関係支出の主な内容は、125周年記念館の建築等です。

貸借対照表  
2013年3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	17,392,504	16,967,973	424,531
有形固定資産	7,994,941	7,466,446	528,495
土地	1,293,598	1,293,598	0
建物	4,654,753	4,118,868	535,885
構築物	113,181	126,755	△ 13,574
教育研究用機器備品	426,412	465,586	△ 39,174
その他の機器備品	27,566	22,875	4,691
図書	1,474,124	1,438,764	35,360
車両	5,307	0	5,307
その他の固定資産	9,397,563	9,501,527	△ 103,964
電話加入権	2,885	2,885	0
施設利用権	1,051	1,156	△ 105
ソフトウェア	26,000	10,371	15,629
出資金	273	8,661	△ 8,388
預託金	18,227	18,264	△ 37
有価証券	146,154	224,192	△ 78,038
貸付金	43,241	45,231	△ 1,990
差入保証金	10,159	9,964	195
各引当特定資産	9,149,573	9,180,803	△ 31,230
流動資産	2,175,443	2,141,520	33,923
現金預金	2,085,989	1,987,069	98,920
未収入金	65,774	139,282	△ 73,508
貯蔵品	7,042	9,607	△ 2,565
短期貸付金	310	563	△ 253
前払金	4,386	3,406	980
立替金	167	177	△ 10
仮払金	96	1,416	△ 1,320
研修旅行費預り資産	11,679	0	11,679
資産の部合計	19,567,947	19,109,493	458,454

有形固定資産は取得額とし、減価償却額を控除した帳簿価額で表します。

学生生徒へ貸与している奨学金や教職員への住宅資金の貸付の額です。

将来の特定の目的のために使用する資産(預金)のことです。

現金及びすぐに引き出すことのできる預貯金のことです。

年度末における補助金等未収の額です。

(単位:千円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,403,463	1,141,698	261,765
長期借入金	311,840	23,680	288,160
退職給与引当金	969,290	983,683	△ 14,393
長期未払金	122,333	134,335	△ 12,002
流動負債	985,317	1,121,395	△ 136,078
短期借入金	11,840	11,840	0
未払金	233,538	365,828	△ 132,290
前受金	603,997	617,752	△ 13,755
預り金	135,942	125,975	9,967
負債の部合計	2,388,780	2,263,093	125,687

返済期限が1年を超えて到来する借入金のことです。

年度末に全教職員が退職した場合に支払うことになる退職金の見積額のことです。

返済期限が1年以内に到来する借入金のことです。

翌年度に入学する学生生徒園児から受入れた授業料や入学金等のことです。

基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	12,460,503	11,932,244	528,259
第2号基本金	659,000	780,000	△ 121,000
第3号基本金	2,878,450	2,878,450	0
第4号基本金	273,000	273,000	0
基本金の部合計	16,270,953	15,863,694	407,259

財産的な基盤となる額のことです。学校が安定的に継続して運営していくために必要な額です。

消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	908,214	982,706	△ 74,492
消費収支差額の部合計	908,214	982,706	△ 74,492

資産から負債と基本金を差し引いた額です。プラスは収入超過(累積黒字)を、マイナスは支出超過(累積赤字)を表します。

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	19,567,947	19,109,493	458,454

(貸借対照表の構造)

資産の部		負債の部、基本金の部、消費収支差額の部	
固定資産	有形固定資産	固定負債	負債
	その他の固定資産	流動負債	
流動資産		基本金	
		消費収支差額	



2013年3月31日現在の財政状態

資産の部	負債の部
有形固定資産 40.9%	退職給与引当金5.0%
その他の固定資産 48.0%	前受金3.1%
	その他負債2.5%
流動資産 11.1%	第1号基本金 63.6%
	第2号基本金3.4%
	第3号基本金14.7%
	第4号基本金1.4%
	消費収支差額4.6%

借入金等1.7%

基本金計83.1%

【福岡女学院の財政状態】

- ①自己資金(基本金+消費収支差額)の構成を指数化すると87.7%です。この指数は高いほど財政的に安定していると言われてています。
- ②消費収支差額がプラスであることは良好な経営状態であると言えます。